

《紅魔館のメイド、十六夜 咲夜/Sakuya Izayoi,Maid of the Scarlet Devil Mansion》

ネームドモンスター

星5/闇属性/人間・幻想族/ATK2200/DEF2400

このカードはルール上「十六夜 咲夜」としても扱う。

このカードと同名のカードがフィールド上に存在する場合、このカードと同名のカードをコントローラーのデッキに戻しシャッフルする。

このカードが表側表示で存在する限り、自分がコントロールする罠カードの発動と効果は無効化されない。

相手ドローフェイズ時、自分はカードを一枚捨てることができる。

そうした場合、相手はドローフェイズにドローしたカード一枚を公開した後、デッキの一番上に戻す。

二つの便利な能力を持つ上級**ネームド**モンスター。

罠を無効化されない永続効果と、ドローロックをかける起動効果を持つ。

難点は、上級モンスターにも関わらず攻撃力が低いことだろうか。

一つ目の罠カードを無効化されない能力は地味に強力。

《The splendid VENUS》とは違い魔法カードの発動まで守ることはできないが、

カウンターや《王宮のお触れ》によって無効にされないのは美味しい。

また、自分から《王宮のお触れ》を展開することで一方的に罠を使用することもできる。

奇術師な為か咲夜関連のカードには罠カードが多いのも嬉しいところ。

二つ目のドローロックは非常に嫌らしい。

場が優勢なら積極的に使っていきたい。

腐ったカードをコストにしてもいいし、手札のカードを墓地に送りたい場合にも役立つ。

また、一度ロックしたカードは確認できるのも強み。

どうしても手札に加えさせたくない時は多少の犠牲を払ってでも阻止するべきだろう。

何らかのデッキデス、シャッフルを組み合わせてやるのも面白い。

また、暗黒界や魔轟神関連のカードとの相性も抜群である。

## 関連カード

- [《咲夜の世界》](#)